



EYELASH WORLD CUP

TOKYO

【大会規定】

本大会の競技は自由を基本とします。

安全で衛生に配慮した施術、そしてセッティングが行われていればどのような方法で行っても構いません。

これは「自由＝勝手にやってもいい」ということではなく、普段のサロンワークや練習風景と変わらない環境で、リラックスして大会に取り組んでほしいという思いからです。

その為、細かなセッティングの規定や、施術規定はございません。

————— 下記をお読みいただき、ご理解の上取り組んでください —————

- 施術道具は衛生に配慮したものを使用し安全第一で取り組んでください
- ワゴンセッティングは自由
- エクステやグルーブレードを置く位置は自由
- ツィザーの種類規定なし
- テーピング種類・技法については規定なし（目が開いてしまったり危険を確認致しましたら、競技を中止させて頂く場合がございます）
- グルー種類規定なし（皮膚への付着、目が開いているなど険を確認致しましたら、競技を中止させて頂く場合がございます）
- モデルさんは施術後、審査室に移動していただきます。その際、アイパッチとエクステブラシ（コーム）をご持参ください。
- 施術中、モデル様へのお声掛けは自由です。（私語はNG）

【注意事項】

- モデル同伴で会場へお越しください
（主催者側でモデル手配等は一切行いません）
- モデルの目元のメイク、エクステンションは全てオフした状態でコンテストに参加してください。
- ベースメイク（ファンデーション・アイブロウは可能）
- ベッド、ワゴン、スツール（施術者用）はこちらでご準備いたします。
その他、まつ毛エクステ道具一式、タオル、マクラ、照明、その他必要な備品は各自準備をお願い致します。
- ドライヤー使用不可（コンプレッサー可）

【失格及び途中棄権】

- グルーが皮膚につけてることが発覚した場合
- モデル自身が棄権を希望した場合
- 他の選手に迷惑となる行為があった場合（その際の決定権は審査員の半数以上が同意した場合）
- その他審査員が施術が危険と判断した場合